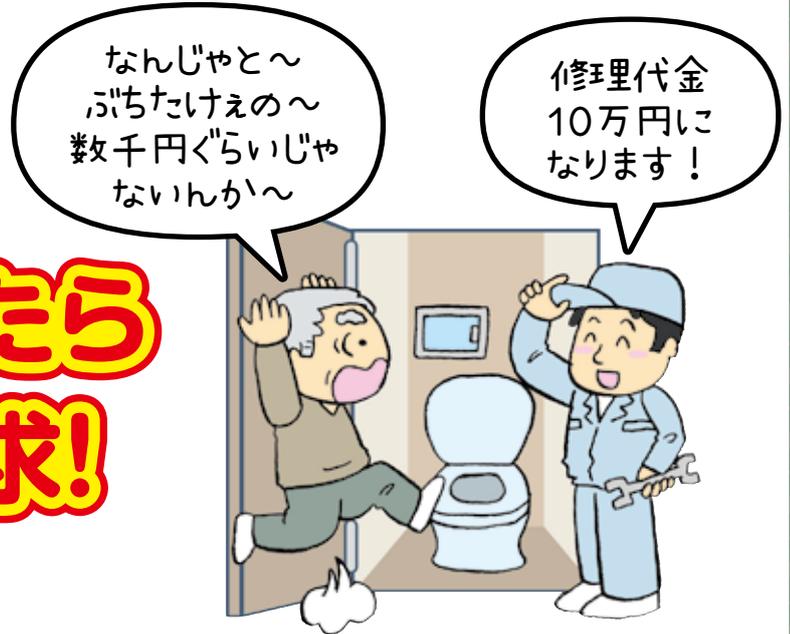


# 広島市消費生活センターだより

## トイレの修理 お願いしてみたら 思わぬ高額請求!



### アドバイス

- トイレが詰まるなど、緊急の場合は、慌てて事業者を呼んでしまいがちですが、複数社から見積もりを取るなど事前に作業内容や料金をよく確認してから契約しましょう。
- 現場の状況次第では更に高額な修理が必要な場合もあります。納得できない場合はその場で安易に契約はしないようにしましょう。
- 急を要するトラブルに備え、信頼できる事業者の情報を日頃から集めておきましょう。
- 広告表示額と請求額が大きく異なる場合などはクーリング・オフできる可能性もあります。困ったときは、消費生活センターにご相談ください。

**困ったときは、一人で悩まず広島市消費生活センターにご相談ください。**

## 広島市消費生活センター ☎082-225-3300

開館時間:10時~19時 休館日:毎週火曜日、12月29日~1月3日  
〒730-0011 広島市中区基町6番27号 アクア広島センター街8階  
※4月1日(火)から開館時間が10時~18時、休館日が火曜、日曜、祝日・休日、年末年始に変わります。  
※休館日は、消費者ホットライン(☎188(いやや))、もしくは広島県生活センターをご利用ください。  
広島県生活センター  
☎082-223-6111(月~金曜日 9時~17時(年末年始と祝日・休日は休館))

相談無料  
秘密厳守  
です



広島市HPからは随時電子メールによる消費生活相談も随時受け付けています!



# 見守り 新鮮情報

**事例1** 最近ガス代が高いので、カセットコンロを使おうと思った。阪神淡路大震災の頃に購入したカセットボンベを使用したところ、ガスが漏れていて、火を噴いた。  
(80歳代)

## 古いカセットボンベの 取り扱いに注意

**事例2** カセットボンベを災害に備えてまとめて購入したが

**使用期限切れ**になった。未使用のカセットボンベが複数ある。どうしたらよいか。

(60歳代)



©Kurosaki Gen

### ひとこと助言

古いものは  
使わないで



見守るくん

- カセットボンベは、使用していなくても製造から長期間経過したり、保管環境が適切ではなかったりすると、内部パッキンの劣化によりガス漏れする危険があります。
- カセットボンベの使用の目安は製造後約7年です。製造年月日を確認するとともに、表示のないものや、変形・さびのあるものは使わないようにしましょう。
- 災害用に備蓄しているものは、経年に応じて使い切り、新しいものを補充しましょう。
- 空になったカセットボンベは、お住まいの自治体のルールに従って廃棄しましょう。ガスが残っていたり、処分方法が分からない場合は、製造事業者もしくは、(一社)日本ガス石油機器工業会のカセットボンベお客様センター(電話:0120-14-9996)へ確認しましょう。